

SPEECH 4

風災の地で生きる
希望ある未来に engagement
訪問介護あかりケアサービス代表 鋸南ロータリークラブ 堀田了誓

この人訪ねて 9

本名孝至さん 津名RC(第2680地区)
記事・岩田一平 撮影・熊谷武二

につぼんふつど 13

駅弁と旅する関東編 久保田英男

ロータリー 俳壇 ◆夏井いつき 選 14

ロータリー 歌壇 ◆佐佐木幸綱 選 14

ロータリー 柳壇 ◆三遊亭白鳥 選 14

友愛の広場 16

奉仕の原動力 博多ロータリー讃歌 博多 平 典明

能登半島地震 被災地へ米山の愛を! 東京米山友愛 朴 貞子

米山奨学生同士の結婚 いわき小名浜 湯田伝一郎

人生100年時代の家 丸亀 横田龍男

◆うちの子

卓話の泉 19

口臭とは 大垣西 早野泰弘

私の一冊 19

『評伝 耳鼻咽喉科のパイオニア 久保猪之吉』 本宮 高田宗彦

ロータリーあるある相談室 20

声 7月号の感想 21

今月号の表紙 — 多才な障害者アートをお届け

メンバー全員の活動として、牛乳パックを原料とした再生和紙づくりを行っています。本作品は和紙を小さな木片に水貼りし、アクリル絵の具などで色とりどりの絵を描いたもの。ひとりひとりが好きな色を用いて、模様やカタチを自由に描きました。小さな金具もつけてあるので、壁かけインテリアにもなるのですが、今回は白いお皿の上にたくさん集めて置いてみました。



支援スタッフ代筆

まあるい広場には活気あふれる作業ルームとは別に、広くて落ち着いたギャラリー&カフェがあります。そこに入ると、所狭しと作品が置かれ、壁面の棚の上にある本作品が目飛び込みました。よく見ると、いろんなカタチの木片に和紙を貼り、自由に描かれたものを、木葉のカタチの白いお皿の上に並べてあります。まるで、お月見のお供えのようにも見えたので、無題だったこの作品に「秋の夜長」とタイトルをつけました。

アートディレクション・五十嵐仁之

秋の夜長

イラストレーション

まあるい広場 / チームひろば
千葉県千葉市

270×730 mm (皿の大きさ)
再生和紙、アクリル、木片

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5958 (編集部) / 03-3436-5956 (管理部)
hensyu@rotary-no-tomo.jp (編集部 / 本誌の内容のお問い合わせ)
keiri@rotary-no-tomo.jp (管理部 / 購読・注文)
https://rotary-no-tomo.jp



◆横組みの目次は、反対側の表紙を開いたページにあります。
◆本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。